



教育目標

「お互いを認め合う雰囲気の中で、主体的な児童生徒を育てる」

- ・かしこく (選択肢を広げる学力)
- ・やさしく (自他の良さを見つける心)
- ・たくましく (たくましく生きる体力)

今年からマラソン大会

校長 松元優彦

「長く走ることに興味を持ってほしい」「好きになってほしい」「少なくとも嫌いにはならないでほしい」と思って、持久走大会からマラソン大会へ名前を変えました。そのために、次のようなことを教えて、それを実現するために工夫しました。

【教えたこととそれを実現するための工夫】

① 自分に合ったペースで走る。

- ・自分に合ったペースを見つけるために、校庭1周ごとや道路1キロごとのタイムを測りました。そして、それを折れ線グラフの表（ラップ表）にして渡し、「自分はどれくらいのペースが合っているかな」「同じくらいのペースで走ることができているかな」と考えさせました。
- ・今年からフラット賞をつくりました。フラット賞とは、1キロをほぼ同じペースで走った子を表彰するものです。ちなみに林優希さんは1キロごとのタイムが[5分30秒—5分40秒—5分32秒]でフラット賞を見事獲得。±10秒以内ですばらしいです。

② マラソンのフォームを身に付ける。

- ・短距離走では短距離のフォームを教えました。マラソンではマラソンのフォームを教えています。みんなきれいなフォームになりました。



③ マラソンの作戦を考える。

- ・学習カードを作って自分のラップ表を張り付け、めあてや感想を書かせました。
- ・自分の目標タイムも決めました。そのタイムに本番ではどれくらい近かったかを褒めるためにピタリ賞（金賞±5秒・銀賞±10秒・銅賞±15秒）を作りました。ちなみに隈本空君は19分30秒の目標タイムで本番では19分32秒で走ってピタリ賞の金賞でした。すごいです。

たくさんの応援を受けて、〇〇〇〇君は「納得のいく走りができて楽しかった」〇〇〇〇君は「走った後に楽しかったと思えたので良かった」と話していました。温かい御声援をありがとうございました。

【1月の行事予定表】

1日 (水) 祝日 元旦		12日 (火) 受験生の集い (TV会議)
4日 (月) 仕事始め		13日 (水) 鹿児島学習定着度調査 (国・理)
8日 (金) 始業式①, 大掃除②		14日 (木) 鹿児島学習定着度調査 (社・算(数)・英)
9日 (土) 土曜授業		15日 (金) 避難訓練 (地震・火災) ③
11日 (月) 祝日 成人の日十島村「新成人を祝う会」		28日 (木) 新聞配布日

※ 2学期も本校の教育に御理解と御協力ありがとうございました。3学期もよろしくお願いいたします。来年在皆様にとって良い年になりますように。

【行事の様子】 どの行事もたいへん盛り上がりしました。

【マラソン大会】



12月1日(火)に、マラソン大会が行われました。ただ速さを競うことだけではなく、練習のときから各自の目標設定(フィニッシュタイムやラップタイム)をし、本番ではそれに合わせたペースやフォーム等に気を付け、走る楽しさを味わいながら一生懸命走りました。多くの児童生徒が目標達成し、走り終えた表情から達成感や満足感が感じられた素晴らしい大会となりました。コロナ禍の中、多くの島民の方々に応援していただきました。わざわざ仕事を中断した工事関係者の方々にも、温かい声援をいただきました。手作りの鳴りものや太鼓をたたいて応援してくださるなど、児童生徒の大きな励みになりました。本当にありがとうございました。



【ふるさと美化作業】

11月21日(土)に、3つのグループに分かれて、集落内の清掃活動や草取りをがんばりました。島内もきれいになり、清々しい気持ちになりました。



【餅つき大会】

12月12日(土)に、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇さん、〇〇〇〇〇〇さんを講師としてお招きし、餅つき大会を行いました。餅つきや餅の丸め方などの指導をしていただきました。もち米は、学校のふれあい農園で自分たちで育て脱穀までしたもち米と、半田さんの知人の桑園さんからいただいた30kgのもち米を合わせて餅をつきました。



前日からの準備は大変でしたが、講師や保護者、里親、寮監、学校応援団など多くの方々の御協力のおかげで丸餅やあんこ餅など、約380個の餅を楽しく作ることができました。なかなか体験することのできない杵と臼を使っての餅つき体験もしました。児童生徒からは「難しかったけど楽しかった」との声が聞かれました。



皆さん、おいしかったですでしょうか。〇〇さん、〇〇さん、〇〇〇さん、〇〇〇さん、そして毎年もち米を送ってくださる桑園さん本当にありがとうございました。

